

各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

共同教育学部

本学部は、次のような人の入学を歓迎します。

- 1 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人
- 2 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- 3 ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- 4 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- 5 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- 6 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人

<入学前に学習することが期待される内容>

高等学校における必修科目を理解していること（また、後に記載の各専攻における<入学前に学習することが期待される内容>を参照すること）

<入学者選抜の基本方針>

共同教育学部では上記素養を持つ学生を選抜するために、共通して行う入学者選抜方法では、次のような入学試験を実施します。（専攻個別の素養に関わる選抜方法については、後に記載の各専攻における<入学者選抜の基本方針>を参照すること）

○一般選抜 前期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○一般選抜 後期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、特別支援教育専攻）

1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○学校推薦型選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語選抜、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～6に対しては面接を課します。また調査書等出願書類を参考資料として総合的に判定します。

○私費外国人留学生選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課します。1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。また、6に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

(実施専攻：社会専攻、数学専攻、理科専攻、美術専攻、特別支援教育専攻)

1～6に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

全専攻共通

<人材育成の目標>

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

〔国語専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に人文科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 主体的かつ協働的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 国語教育に対して強い探究心を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

古文・漢文を含む国語全般についての科目を履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		

一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[社会専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に地理歴史科及び公民科の諸科目について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 人間社会の諸問題に幅広い探究心を持っている人
- 3 自らのことばで表現・発信しながらさまざまな立場の人々と積極的に議論できる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校で「世界史B」、「日本史B」、「地理B」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。
- ・ 高等学校で「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

〔英語専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解があり、特に英語の能力をバランスよく身に付けている人
- 2 論理的で柔軟な思考能力を持ち、直面する課題を正しく理解し、自ら判断し、自分の考えを表現する能力を持っている人
- 3 知的好奇心が旺盛で、探究心が強く、主体的に学び、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
- 4 様々な課題に対して、多様な人々と協働して取り組む姿勢がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 入学試験で選択した科目について基礎的知識と総合的理解力を有していることが望ましい。
- ・ 英検2級以上程度の力を付けておくことが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。また、1～4 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課します。また、1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[数学専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程（特に自然科学分野）について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 数学および数学教育に強い興味・関心がある人
- 3 直面する課題を正しく理解し、知識に基づき思考・判断し、自分の考えを表現することができる人
- 4 論理的で柔軟な思考能力を持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1、3、4に対しては小論文を課します。1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1、3、4に対しては小論文を課します。1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[理科専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程(特に理科)について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 自然科学と理科教育に対して強い興味・関心を持っている人
- 3 理科の知識に基づいた思考・判断ができ、それを論理的に表現できる人
- 4 周囲の人々と協働しながら、実験・観察に主体的に取り組むことができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

物理、化学、生物、地学のうち2科目及び数学Ⅲを履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課します。Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課します。Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

Ⅰ～Ⅲに対しては小論文を、Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。Ⅰに対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

Ⅰ～Ⅲに対しては小論文を課します。Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

〔技術専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 小学校・中学校又は高等学校の教員となる強い意志を有し、在学中から児童・生徒の模範として行動できる人
- 2 論理的で柔軟な思考力を持っている人
- 3 科学技術やものづくりに対して強い興味・関心のある人
- 4 様々な学問分野について自ら積極的に学ぶ姿勢を持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む)を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類のうち志願理由書は1～4の判断資料とします。さらに推薦書と調査書を加え総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	志願理由書	○	○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔音楽専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に「芸術」を含む人文・社会科学分野において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 音楽理論をよく理解し、声楽・器楽等の十分な知識を有している人
- 3 主体的に、そして多様な人々と協働して学ぶことができ、実践することができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

音楽Ⅰ・Ⅱ(あるいは同等の科目)を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書、志願理由書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1及び2に対しては実技を課します。また、1～3に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		

学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[美術専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に芸術を含む人文・社会科学分野等において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 美術の基礎的な造形表現能力を持ち、美術と社会との関係を深く考えることができる人
- 3 主体的に学び、協働して取り組む姿勢を持っている人
- 4 創造活動や新たな課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 美術Iを履修していることが望ましい。
- ・ 美術館等に行くことを通して社会や教育における美術の働きについて考える習慣を身に付けていることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[家政専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に家庭科や自然科学・社会科学分野の知識と総合的理解力を持っている人
- 2 家政学及び生活科学について主体的に探究し、自分の考えを表現しながら多様な人々と協働して学べる人
- 3 生活問題や新しい課題に対して自ら思考・判断し、積極的に取り組む意欲のある人

<入学前に学習することが期待される内容>

家庭科、化学や生物などの自然科学分野、公民や歴史などの社会科学分野の知識を有していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[保健体育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 保健体育及び運動・スポーツ活動に興味を持ち、それらに関する基礎的な知識・技能を有する人
- 2 保健体育及び運動・スポーツ活動に関わる課題を見出し、課題解決に向けて思考、判断、表現しながら、粘り強く努力する人
- 3 教職を目指すために、主体的かつ協働的に学ぼうとする人
- 4 子どもたちとともに運動の楽しさや喜びを味わえる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校までの保健体育に関する基礎的知識を有している。
- ・ 運動やスポーツ活動における基礎体力及び運動技能を有している。
- ・ 自信を持って実践できる運動やスポーツ活動の経験を有している。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては小論文を課し、スポーツ活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	スポーツ活動調査書	○		
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[教育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題に対する強い探究心を有している人
- 3 教科外の諸活動にも積極的に参加し、多くの人と関わって物事に取り組む経験をしてきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[教育心理専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題について、様々な観点から思考・判断・表現する力を有している人
- 3 他者とともに物事に主体的に取り組むことを通して成長してきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、調査書を参考とします。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[特別支援教育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 主体的に学ぶ姿勢と、教員にふさわしい論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 特別支援教育に対し、強い意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

特別支援教育に携わる教員にふさわしい、読解・記述の能力、各教科の基礎知識を備えていること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		